

置中生が全国区の活躍

全国短歌・俳句大会 「大賞」二冠受賞の快挙

夏祭りわざとおまえの前通る

三年 近田 葵

教室のイスに彫られた“shimura”は
父が残したエールなのかな

二年 石村 侑香



全国短歌・俳句大会で入賞した七人。
前列右が石村さん、中央が近田さん。

NHK全国短歌、俳句大会が1月19日、20日の両日、NHKホール（東京）で行われ、石村侑香さんが短歌で、近田葵さんが俳句で、ともに最高位の「大会大賞」を受賞するなど、置戸中から計

7人が入賞。同大会のジュニア中学生の部には、短歌15,615首、俳句19,196句の応募がありましたが、置戸の子どもたちの持つ素直な感性が大会審査員からも高い評価を受ける結果となりました。

全道リコーダーコンテスト 「金賞」受賞～全国へ～

1月11日に札幌サンプラザホールで開催された第27回全道リコーダーコンテストにおいて、置戸中リコーダー部が「金賞」を受賞し、3月に東京で開催される全国大会出場の推薦を得ました。顧

問の乾智美教諭は「今持っている力を全て出し切ることができました」と全道大会を振り返り、志鳥晃祐部長は「全国大会でも金賞を目指して頑張ります」と笑顔を見せていました。

三年連続五回目となる全国大会への出場権を獲得した置戸中リコーダー部

